

NPO 法人チェルノブイリ医療支援ネットワーク

－令和5年度補助額（ステップアップ）：326,544円－

団体紹介



1986年4月26日チェルノブイリ原発事故が起きました。
私達は事故の被災国であるベラルーシ共和国で20年以上にわたり日本の医療専門家と共に現地医療関係者の支援を行ってきました。
その活動の中で培われてきた技術とノウハウを福島へつなげていきます。

補助事業概要

食品の安全・安心に関するフォーラムの開催

～世界一厳しい福島県農産物の安全基準に学ぶ～



2023年11月19日（日）に「食品の安全・安心に関するフォーラム」を開催しました。まず福島県二本松市在住で有機農家の菅野正寿さんより震災以後、避難者受け入れに奮闘しながら、長年及んだ土づくりが放射能汚染から救ってくれたという基調講演がありました。後半は、福岡の農業従事者や福島訪問の経験を持つ大学生を交え、パネルディスカッションをして議論を深めました。当日は40名を超える参加があり、盛況のなか終了しました。

参加者の声

「現地の方や訪問者から福島の現状を聞いた。マスコミとのギャップを知れた。」

「良い土によって福島の農産物が安心して食べられることを知った。」